

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

ロータリーは世界をつなぐ

ROTARY CONNECTS THE WORLD



ロータリーの輪を今

RI 会長 マーク・ダニエル・マローニー 2019～2020

富津中央RC会長 平川 恵敏

国際ロータリー 第 2790 地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2590 第9回例会 2019. 9. 5 晴

点 鐘：平川恵敏 会長

進 行：須藤隆 SAA

ソング：君が代・四つのテスト

お客様：アブドル・ジャリル君

さらに鎌倉時代の初め後鳥羽上皇が菊紋を天皇家の家紋にしたことにより、国中で様々な品種が栽培されるようになったとされています。

また、9月1日は防災の日です。九州北部を襲った記録的な大雨で周囲一帯が冠水し、おまけに近くの鉄工所から油が流出し水田を覆い尽くし田んぼが全滅した農家があります。心よりお見舞い申し上げますと伴に、一日も早い回復をお祈り申し上げます。

会長挨拶

平川恵敏 会長



皆様こんにちは。本日は9月の第1例会です。早いもので始まってからはや2カ月すぎまして一安心しております。次第に秋めいてまいりました。残暑が厳しい日々が続いておりますがお体には十分気を付けてお過ごしください。

9月は長月で旬の花は菊です。日本の秋を象徴する菊。菊花壇や菊人形など様々な仕立てられた菊を見るのは中秋の楽しみであります。

古くより薬草や観賞用植物として用いられ、菊の節句と呼ばれる重陽の節句(9月9日)も広く行われてきました。野菊は日本にもありましたが観賞用として菊の栽培が始まったのは奈良時代から平安時代の初めで、中国から伝わったと推定されています。

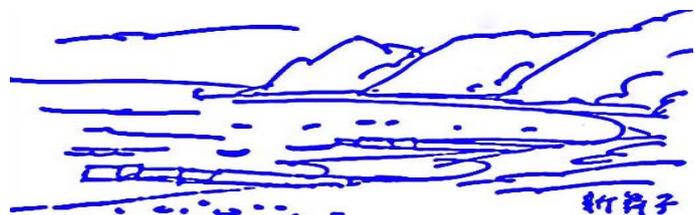
幹事報告

高橋裕之 幹事



1. バギオ日よりVOL 74受領。回覧
2. 基本的教育と識字率向上月間のリソース受領。回覧
3. 青少年交換派遣選抜試験の知らせ受領。回覧
4. 9月のロータリーレートは、1ドル=106円。
5. 風の便りVOL 60号受領。(回覧)
6. 富津シティRC高木会長より富津市民文化祭参加の打診。理事会にて検討
7. 会員維持のための体験談受領。回覧
8. 2018-19年度ガバナー月信合本受領。回覧

〒293-0043 富津市岩瀬 841-3
いち川旅館 Ichikawa ryokan
841-3 Iwase Futtsu-shi Chiba-ken,
Tel. 0439-65-0177 Fax. 0439-65-0178
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>
Mail home@futtsuchuo-rotary.org



誕生祝



鎌田良子 昭和35年9月30日

誕生祝一言

皆様こんにちは。鎌田良子です。

7月に入会したばかりなのに誕生日までお祝いして頂き、大変恐縮しています。

諸先輩の皆様のような知識も豊富ではありませんが、これから色々と勉強させて頂きたいと思います。59才になります。50代最後の年なので健康に気を付けて楽しく過ごせる様にしたいと思います。本日は有難うございました。

米山奨学生スピーチ

アブドル・ジャリル君



皆さん、こんにちは。今までもう半年くらいロータリー奨学生になっています。ロータリーはただの経済的に支援するだけではなく、素晴らしい人材を育てるところです。皆さんからいろいろお世話になっていますし、いろいろなことも教えてくれました。

私はロータリー奨学金の応募するきっかけはその一つは「ロータリーに入っているいろいろな経験ができますし、素晴らしい方々にも会えるよ」と先輩が言われました。私も将来、皆さんのような世界の平和を作りたいから、応募しました。

最後の1年間の学生時代にロータリー奨学生に選ばれて本当に良かったです。皆さんありがとうございます。また、奨学生はあと半年間、そのあとは学友会としてロータリーの活動に活用したいと思います。

委員会報告

米山奨学委員会からの報告

米山担当部長 石渡 鋼



クラブ米山記念奨学委員長セミナーということで、8月31日の月末、千葉市中央「三井ガーデンホテル」に行きまして。地区米山委員長鈴木壮一さん(君津 RC)召集のもとに催されたセミナーでした。その中で今回はスリランカ国に関する二つの事例が発表されました。一つ目は、地区のフェロウシップ委員会スリランカクラブ会長石井弘(松戸西 RC)さんが紹介された、篤志家鈴木康夫氏(東金市出身、地域各小中校校長歴任、県教育委員会指導主事も)の主宰する、スリランカ里親プラン、「コスモ奨学金」への協力要請。第二のお話として、2011年時の米山奨学生、元米山奨学生(スリランカ出身、千葉大人文博士課程、現山武市臨時職員)お名前は御国柄か、少し長くてディサーナカムジャンセラゲ・サジワニー・ルクマルウイジャラバンッダー ディサーナーヤカと申され、愚生をして日本語を教わりたいくらいの聡明な女性でした。昔世話になった松戸西クラブ、そしてロータリアンの我々に丁寧な姿勢で奨学金援助への感謝の言葉を話されました。現在山武市の臨時職員として、来たるオリパラの、スリランカ選手団の「ホストタウン」となった本市との懸け橋となるべく、精力的に活躍されて居られる様子を映像と共に報告され頼もしく、また嬉し

く感じました。

9月4日の報告の際、昔我がクラブの藤村義郎元会員が「苺栽培でセイロンを豊かに計画」のお話しをしましたが、その時三枝会員から補足を頂いたスリランカの親日の歴史、1951年に行われたサンフランシスコ講和会議の中で日本分割統治が論議された際、時のセイロン大統領が反対表示をされたとのこと、もしそうでなかったら今頃日本は……)。以下は後日同会員から提供頂いた著書「太平洋戦争勃発から終戦へ」の極一部を抜粋しご紹介いたします。10月は米山月間です。どうぞよろしく。

セイロン攻撃余談

日本海軍のセイロン島コロombo空襲の後日談である。この空襲で戦死した日本軍人の慰霊碑が建っている。その遺体を原住民(今はスリランカ国民)が埋葬してくれた「愛」に感謝して昭和54年、日本大使が建立した。現地の人たちは敬虔な仏教徒が多く、英国の压制下で同じアジア人の日本にも好意を寄せてくれたのだろう。読者諸氏の中には後に述べるサンフランシスコ講和会議において一人セイロン代表が日本の分割統治に反対し、賠償請求を放棄するとした歴史にのこる名演説を行ったことを記憶している人もあろう。その代表は後にスリランカ大統領となったジャヤワルダナ氏である。彼は仏教の慈悲を例に引いて敗北した敵に対して公正で寛大な条約案を提示し日本に対して友情の手を差し伸べようと呼びかけたのである。昭和58年、この恩義に報いるべく、現地に苺栽培して経済援助を行ったのが、元欧州駐在武官、藤村義郎海軍中佐(当時貿易会社社長)であったことも記録しておきたい。(三枝一雄会員連載の千葉県医師会雑誌より抜粋)

地区会員増強セミナーの報告

榎本守男 会員増強委員長

8月31日14時、カンデオホテル千葉においてセミナーが開催されました。第一部は講演、第二部はテーブルディスカッションでした。講演者は2840地区、田中久夫パストガバナーでした。

非常にアグレッシブな講演内容でしたので抜粋を報告させていただきます。

田中パストガバナーは2014年～15年高崎RCの会長として増強に取り組み、驚異的な実績を残されています。

会長就任時、会員数64名(女子0名)会長年度内に会員115名(女子7名)を達成し、翌年には117名(女子8名)、その翌年に118名(女子10名)、その次の年度130名(女子13名)その翌年には、139名(女子15名)と大増強をされています。高崎市は人口38万人の地方都市です。市内には5RCあり、他のクラブも刺激を受けて会員が増加しているようです。この秘訣を聞きたい他地区RCからの要請に応じて全国行脚で講演をされています。

大増強の秘策は、特別なことではなく、毎例会の工夫、雰囲気改善、新会員の教育と会員一人一人の増強に対する熱意であると、この講演から感じました。そして、全国のクラブを回って気づいた事として、シニア会員が、若い会員に対して本物のロータリアンとしての矜持を見せることが肝心だと加えられました。新会員への教育は、「誰かがやるだろう。誰もやらない。そのうちわかるさ。」これでは、活発なクラブにはなりません。限界クラブにならない様に人を惹きつける魅力あるクラブに変化してほしいと話されました。

最後に、格言を紹介されました。

「ロータリアンには2種類ある。すでにロータリーを好きになった人とこれから好きになる人」皆さんはどちらでしょうか。以上報告でした。

卓話

「2019年規定審議会報告の集い」に参加して

ロ財団・米山委員長 渡辺 哲夫



去る7月30日(火)に「2019年規定審議会報告

の集い」が、千葉市民会館において開催され、当クラブを代表して参加してまいりましたので、その内容について報告をしたいと思います。

報告者は、2017－20年度規定審議会地区代表議員の山田修平氏(木更津東RC)で、午後13時30分から規定審議会報告1部として1時間、休憩をはさんで、14時40分から規定審議会報告2部として1時間と長時間に及び改正点についての報告がありました。

その後質疑応答の時間もありましたが、既に今回の報告書と改正後のクラブ定款は、送付されておりましたが、改めて橋岡ガバナーをお願いをして研修会という形で開催されたとのことでした。

以下皆さんに配布いたしました「2019年度規定審議会 審議に関する報告書」に基づき、クラブと地区に関する主に重要な変更点についてのみ説明をしてみたいと思います。

- ① クラブ会長の任期を改正する件
- ② クラブの年次総会において予算と年次報告の発表を求める件
- ③ クラブの名称または所在地の変更の通告期間を延長する件
- ④ 欠席のメイクアップに関する規定を改正する件
- ⑤ クラブの構成を改正し職業分類の制限を廃止する件
- ⑥ 衛星クラブの報告手続きを改正する件
- ⑦ 例会と出席における柔軟性を認める規定を移動する件

以上規定審議会で採択された制定案の中から、クラブに関係すると思われる制定案について記載並びに報告をいたしましたが、その他質問や疑問点などありましたらガバナー事務所にお問い合わせをお願いいたします。

最後に、当クラブの活動計画書23ページ以降に記載のクラブ定款並びにクラブ細則は、改正点を考慮したものとなっておりますので、特に新入会員の皆さんは今一度通読することをお勧めします。

ニコニコ BOX

神子勝美 親睦担当部員
鎌田良子 誕生日をお祝いして頂き有難うございました

渡辺哲夫 卓話をさせて頂いて。

榎本守男 8月は増強月間でした。今月より営業開始です。ご紹介をお願いします。

相川恵津子 白石さんに美味しいコメを頂いて。

高島治夫 //

出席報告

神子勝美 出席担当部長

区分	会員数	出席	欠席	MUp	出席率
今回	38/35	21	14		60.00%
前回	38/35	25	10		71.43%
前々回	38/31	20	11		64.52%

理事会報告

1. 鈴木克彦会員の見舞いは、神子恒会員に依頼することになりました。
2. 会場のピアノの調律が狂ったので、調律を依頼することとした。
3. 富津RC設置の看板が経年劣化したので、修理もしくは撤去を検討することとした。
4. 社会奉仕委員会で、鋸山登山道の安全ボックスなどの設置について検討することとした。
5. 富津シティRCの高木会長より申し出のあった、富津市民文化祭での『こどもまつり』に際し、特殊自動車展示を共催することについて検討した。
結果、他の行事等もあるため、クラブとしての協賛は今回は見送り、有志で手伝うことが出来る会員がいたら参加を促すこととした。
6. 10月後半から11月末までの間に、日帰り若しくは、1泊での会員親睦旅行を計画することとした。